

～～第8231回～～

赤石岳

～H29.7.20-23～

赤石山脈南部の主峰、赤石岳から聖岳を縦走する。1日目は榎島から赤石小屋まで。畑薙第一ダム夏季臨時駐車場 7:30 発のバスに乗るため急ぐ。駐車場は空いているものの、既に多くの人がバス停に並んでいる。フォレストのマイクロバスは1台のみで乗り切れない。あぶれ組は追加のバスが来るまで1時間ほど待つ羽目になる。榎島ロッジでバスを降り、井川山神社の横を登って林道に出たところが登山口だ。東海パルプの創業者である大倉男爵が輿で登ったという東尾根(大倉尾根)に取りつく。いきなり急登が始まり、1時間少々かけて1/5 標識に到着する。展望のない樹林下の急坂が延々と続く。バスの遅れを取り戻すため標識を数えながら頑張る。「歩荷返し」の急坂を上り、小ピークを越えれば赤石小屋はもうすぐだ。小屋の前からは赤石岳や聖岳、裏手には荒川岳が大きく見える。2日目は百間洞山の家までのため余裕がある。小屋からの登りが一段落して樹林帯を飛び出すと富士見平だ。振り返ると富士山や筑ヶ岳が望まれる。北沢源頭へのトラバース道には色とりどりの花が咲くお花畑が続く。沢に出るとカールを巻いて急斜面を登る。ここも花が一杯だ。小赤石岳との間の稜線から一登りすると赤石岳山頂に着く。赤石岳避難小屋の管理人と顔見知りのメンバーがおり、展望台へ案内してもらう。景色を眺めながらハーモニカ演奏に耳を傾ける。小屋に戻って昼食をとり、お湯を沸かしてコーヒーを楽しむ。十分に山頂を満喫してから百間洞へ向かう。ザレ場を下り大岩を回り込むとライチョウが道のまん中にいる。しばらく静かに見ているとヒナが5羽も出てきた。ライチョウと別れ、なだらかな尾根道を歩む。百間平を過ぎるとゴーロの下りだ。下方にキャンプ場が見え、谷間に百間洞山の家が姿を現す。時間が早いので受付を済ませ明日に備える。3日目は聖平小屋までの長丁場、危険箇所もあるため早目に出発する。小屋の横から急坂を登り、手前の尾根から鞍部へトラバースする。大沢岳へ空荷で往復するが、山頂に立ち寄る人は少ない。中盛丸山から双耳峰の小兎岳・兎岳へアップダウンが続く。兎岳山頂の西にある三角点までハイマツをかき分けて行く。聖岳の稜線はハッキリしているが、赤石岳は雲に隠れようとしている。下に見える避難小屋から前聖岳までが難所だ。岩場や大崩壊地の急斜面を聖兎の科尔へ下る。前聖岳へ登り返す前に昼食休憩。科尔の周りには赤石岳の名前の由来となった赤石チャートが露出している。大岩を乗り越え、息を切らせてザレ場を登る。畑薙ダムから走ってきたという次元の異なる3人組とすれ違う。山頂へ着く頃には赤石岳はすっかり雲の中。黒雲が湧きだしたと思う間もなく大粒の雨が落ちてくる。急いで雨具を着け、奥聖岳は止めにして下山する。小聖岳辺りで雨が止んだので雨具を脱ぐが、しばらくしてまた降り出す。上河内岳の分岐には柵に囲われてニッコウキスゲが咲いている。左手の木道を行けば聖平小屋が樹木の間に見える。雨は強くなり止みそうもない。満員だった小屋の予約はキャンセルが相次ぎ、大部屋で広々と寝る。最終日は聖沢登山口へ下る。13:00 発のバスに間に合

えばよいのでゆっくり支度をする。朝食が4:30と早く6:00に小屋を出る。昨夜の雨は上がり、聖沢に沿ってなだらかに下って行く。激しい降りの割に水は出ていない。橋を数本渡ると川を離れ中腹を巻くようになる。滝見台からトラバース気味に下り、小屋跡を過ぎると聖沢大橋までは休む所もない急下降だ。河原に降りて一息つく。吊橋を渡って山腹を進み、出会所小屋跡から急坂を下る。赤石ダム湖が見えれば聖沢登山口は近い。バスを待つ間に沢の水を沸かしてコーヒーを入れる。帰りは井川観光協会のマイクロバスに乗り畑薙第一ダム駐車場へ戻る。

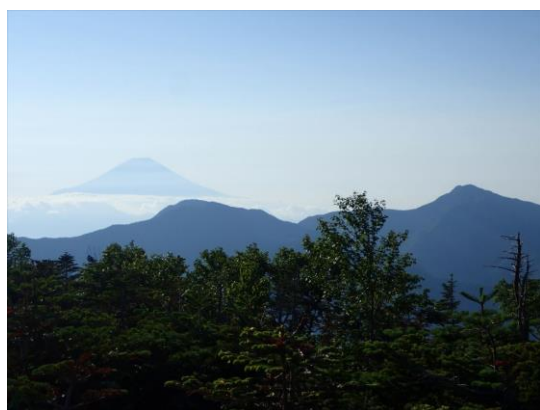
参加者：7名（静岡西1、藤枝6）

天候：①晴 ②晴 ③曇/雨 ④曇

地図：赤石岳・大沢岳・上河内岳

コースタイム：藤枝＝畑薙第一ダム P827＝榎島ロッヂ 927…赤石小屋(泊) 1545-600…富士見平 640…赤石小屋分岐 925…赤石岳 940-1105…百間平 1256…百間洞山の家(泊) 1356-500 …大沢岳(往復) 601-45…兎岳(三角点往復) 914-40…聖兎のコレ 1030-50…前聖岳 1230-40…聖平小屋(泊) 1450-600…滝見台 720…聖沢吊橋 940-55…聖沢登山口 1122-1300＝畑薙第一ダム P1400＝白樺荘＝藤枝

記録：藤枝支部 ゆ記



←富士見平から見た富士山と策ヶ岳(右)





←赤石北沢

↓北沢カールと赤石岳



↓ライチョウ(赤石岳コル付近)



↓大沢岳への登り  
(後は中盛丸山と兎岳)

↑赤石岳見晴台からの眺望

↓大沢岳から聖岳を望む

